

Designed

and

Crafted



Crevinは、企画・デザインから、織り・染め・仕上げまで、

生地づくりのすべてを手がけるスペシャリストです。

そのルーツは、19世紀後半から繊維産業の革新を牽引してきた、

バルセロナ近郊の町テラッサ。

ここでは、伝統・人・卓越した技術への敬意が受け継がれ、

持続可能な未来を支える技術が育まれています。

inTerrassa

crevin

(Barcelona)

本当に優れたファブリックには、
語るべき物語がある。

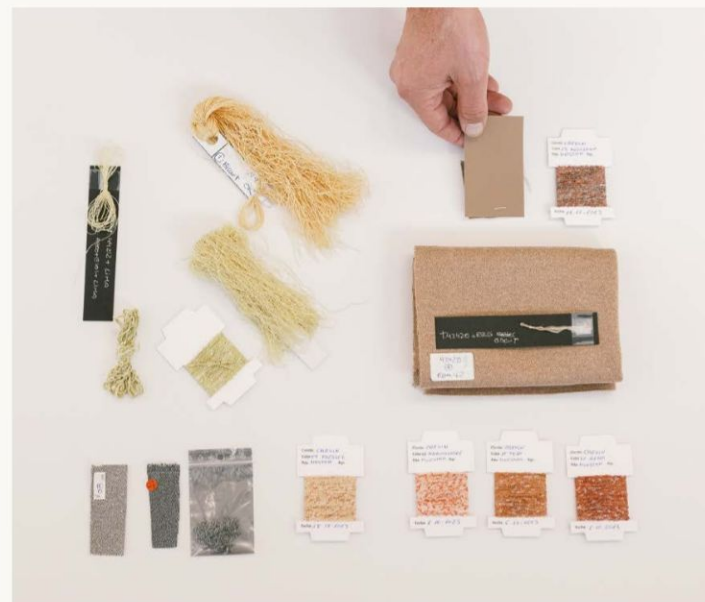
より良い世界は、デザインからはじまる

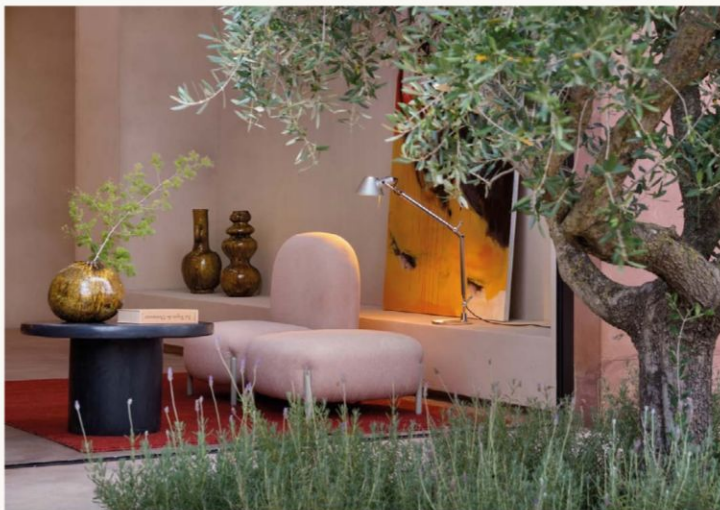
私たちは、暮らしや働く空間を、美しさと安心、
そして心地よさが調和する場所であってほしいと願っています。
そして、その思いの中心にあるのが、
永く使えること、そして地球にやさしいこと。
それが、私たちがデザインに込める想いです。



オーセンティシティ — 本物の質感を

特別に紡がれた糸とリサイクル素材から生まれる
Crevinのファブリックは、
他にはない美しさと、現代の暮らしに寄り添う
新しい感性をまとっています。





ローカル — 地中海の光とともに

私たちの工場は、創造性と遊び、そして心の豊かさが交差する
自由なアトリエのような場所。
すべてのファブリックは、ここで命を吹き込まれています。
地中海の色彩と光、そして人生を前向きに楽しむ気質——
この土地のエネルギーこそが、Crevinのものづくりの心と魂です。



サステナブルDNA — それは私たちの本質

いまこの時代において、私たちはあらためて確信しています。
地域に根ざした生産、永く使えるものづくり、
そしてリサイクル素材の活用こそが、
新たな創造の源であり、
前向きな変化を生み出す原動力であるということを。

自社生産へのこだわり

01

私たちは、糸のデザインから製品開発、織り、染色、仕上げ、そして最終ロールの出荷に至るまで、すべての工程を一貫して自社で行う、完全な垂直統合体制を築いています。そしてそのすべてを、この土地の仲間たちと、地域の信頼あるパートナーとともに。地元で完結するものづくりに、私たちは誇りを持っています。



This is why we
are sustainable

資源へのやさしさ

02

2010年より、Crevinの製造プロセスは、ISO 14001の認証を取得しています。さらに2014年には、自社で発生するすべてのテキスタイル廃棄物を新たな糸へと再生する「クローズドループ・リサイクル」プロセスを導入しました。そして2024年にはOEKO-TEX® Made in Green認証も取得しました。環境と社会に配慮したものづくりを実現しています。

SUSTAINABILITY BY DESIGN — デザインに込めたサステナビリティ

03

Crevinのデザインは、素材選びから製造工程、ファブリックのライフサイクルに至るまで、最初の段階から環境への配慮を組み込んでいます。

私たちは、美しさと品質を両立しながら、輸送時のCO₂排出を抑えるために、信頼できる地域パートナーから特注素材を調達しています。

また、すべてのCrevinファブリックには、二重織構造を採用。

これにより耐久性を高めるとともに、自社工場が発生する廃材から作られた糸を含むリサイクル素材を全製品に活用できる仕組みを実現しています。

化学物質に頼らないパフォーマンス

04

Crevinのファブリックはダブルウィーブ（二重織）構造により、裏打ちやコーティングなどの加工を必要としません。

また、OEKO-TEX® STANDARD 100の認証を取得しており、人体や環境に有害なおそれのある物質は一切使用していないことが保証されています。

さらに、CrevinではPFAS（有機フッ素化合物）の使用を完全に廃止しています。

独自の品質基準PERFORMANCE+のもと、家庭用洗剤にも使われる安全な成分で汚れやシミを落としやすくする機能を実現しています。





LIFE CYCLE ASSESSMENT — 環境負荷を“見える化”するために

06

Crevinでは、毎年のCO₂排出量と水使用量を、カタルーニャ工科大学（UPC）のテキスタイル工学部が提供するLCA（ライフサイクルアセスメント）データに基づいて算出しています。

このLCAデータにより、環境への影響を定量的に把握・改善することが可能となり、お客様やエンドユーザーに対しても、製品ごとのサステナビリティ性能を透明性高く提供することができます。

ROAD TO ZERO — ゼロ・インパクトへの挑戦

05

「Road to Zero」は、私たちCrevinが掲げるテキスタイルにおける環境負荷ゼロへの大胆な挑戦です。

廃棄物ゼロ、排水ゼロ、CO₂ゼロという3つの柱を軸に、2030年までに環境負荷ゼロを達成することを目標としています。

この取り組みは単なる計画にとどまらず、地域の職人やサプライヤー、そしてお客様を巻き込むインタラクティブな枠組みでもあります。

気候変動への前向きな貢献を共に目指しながら、エンドユーザーがより納得感のある選択ができるよう導くことも、この取り組みの大切な役割です。

ZERO WASTE
ZERO WATER
ZERO CO₂



